



行き過ぎる車のヘッドライト

そっと歩み寄る時の足音

訪れる静寂

次の出口を越えたら

降りる時間

今日のハイウェイ

『スピード出し過ぎないで・・・

危ないよ・・・』

離れたくないの・・・

言えなくて

隠した言葉の代わりに

This Poetry art work by RUKA

This Photo by RUKA

Copyright(c) 2010 RUKA

話さないで・・・

抱き締めていて

きつく・・・

息も出来ないほどに

重ねた心

輝かしい日々は

色褪せてしまっても

私の全てを

寄せた人

話さないで

嘘に・・・

気付きたくない

This Poetry art work by RUKA

Copyright(c) 2010 RUKA

肩を並べて帰り途（みち）

時折聞える笑い声

学生服姿の

男の子と女の子

どちらも肩を濡らして

優しさの傘ひとつ

あたたかな

想いがふたつ

微笑み零れる帰り路

This Poetry art work by RUCA
Copyright(c) 2010 RUCA

傍にあった温もりが

そっと遠ざかる

この扉の向こう

静かに揺らぐ風

煙草に火を灯(つ)ける音

今日は何本・・・

無機質な携帯電話の音

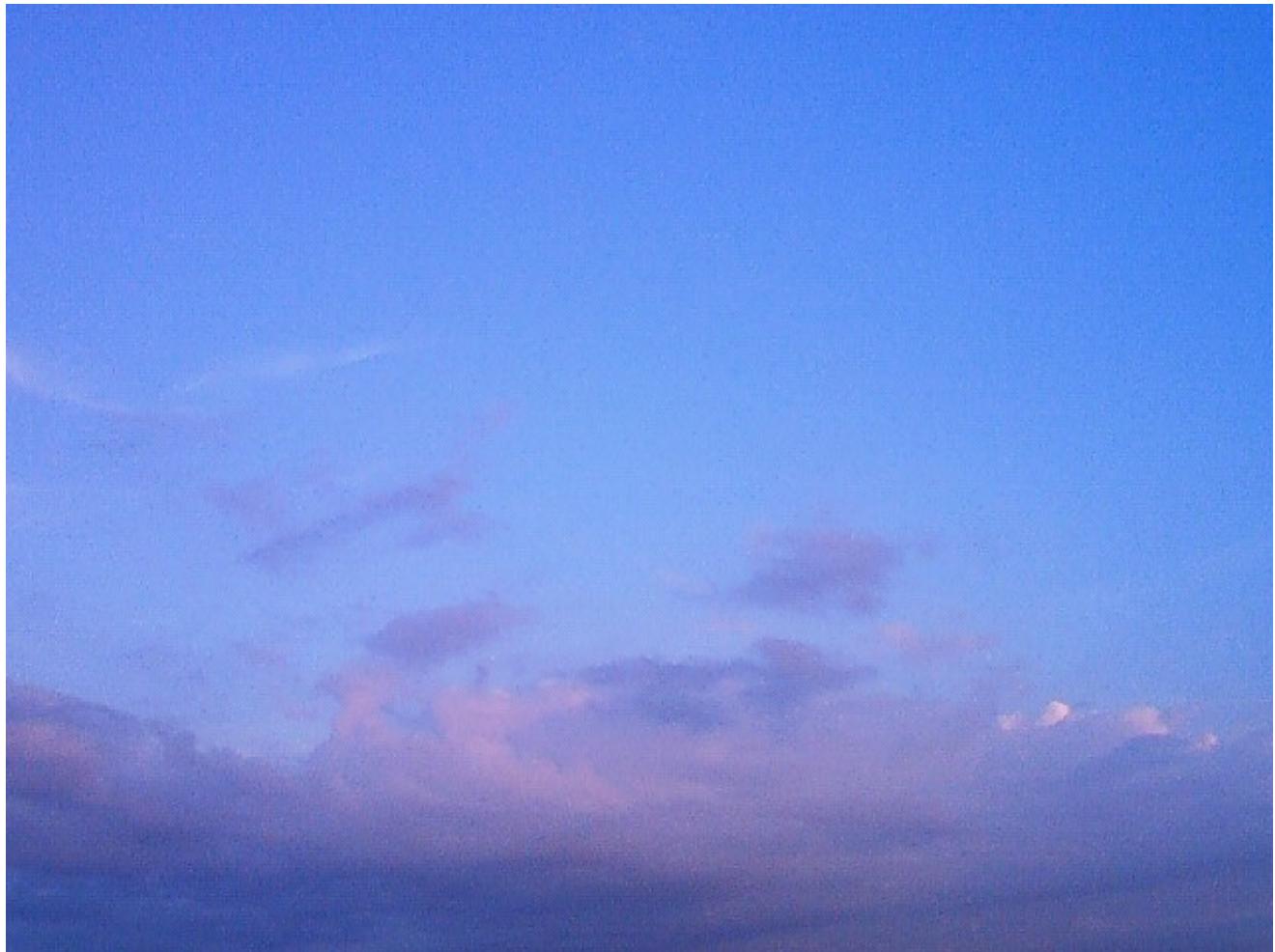
心の架け橋・・・

途切れる事の無い

嘘の螺旋

This Poetry art work by RUCA
Copyright(c) 2010 RUCA

君だけに出来る事



朝が来ないのは

心の中の雨のせい？

悲しみは

優しく語りかけ

柔らかなベールで

そっと君を包む

輝いた気持ち

見失った夢

暗闇の中を

歩いて行くうちに

忘れてしまう

ものなのかな

その悲しみは

君が抱き締めて・・・

夜の風を感じて

星の声を聴いて

何も失くしては

いないんだよ

見えてくるはず

最初のメモリー

This Poetry art work by RUKA

This Photo by RUKA

Copyright(c) 2010 RUKA